

自立し共生できる生徒の育成に向け、個に応じ「学びに向かう姿勢」や「豊かな人間性及びコミュニケーション力」の向上に努めるとともに「キャリア教育」を推進する

学校教育目標

建学の精神



school mission

school policy

中期目標（令和4年度～令和8年度）

本校での学びを生かし、豊かな人間性、望ましい勤労観、協働する力、しっかりしたコミュニケーション力を身に付け、様々な課題に挑戦し、将来社会において自立し共生できる生徒の育成



教 育 活 動	①「学びに向かう姿勢」の重視 ア様々な学習場面で基礎力や調査検討力、説明力等の資質能力を意識した教育活動を推進する。 イ主体的・対話的で深い学びの視点から授業の工夫改善を行う。 ウ観点別評価の研究により生徒の力を引き出し、認め、学びに向かう姿勢の向上につなぐ。 エ ICT の活用を推進する（（遠隔）授業等、教員研修、外部等との連携）。
	②豊かな人間性やコミュニケーション力の育成と個に応じた指導の推進 ア主体的・対話的で深い学びや観点別評価の視点により生徒の力を引き出し、認め、本課程の育成を目指す資質能力など豊かな人間性の育成に努める。 イ各種検査等の情報を活用し生徒理解に努める。 ウ個別・特別な配慮を必要とする生徒への支援の継続。 →悩みや不安を受けとめる、孤立やいじめ・不登校を防ぐ。ICT の活用。 親身な教育相談の継続。共感力・協働力の育成を図る。
	③社会とのつながりを実感できるキャリア教育の工夫 アカリヤ教育（アルバイト含め）をやがて社会と向き合うためのトレーニングの場とし、キャリアプランニングを意識した学びを推進する。 イキャリア教育や生活体験発表等の活動をとおり、在り方生き方を考えさせる。 【キャリア教育は就職や進路決定ということだけではなく、生徒の人的成長につながることを意識したい。】
学 校 運 営	④業務効率化に向けた工夫 ア業務効率化の工夫（PDCA、業務スクラップ、輪番、外部人材の活用等）。 イ情報共有と声かけ、困り事の共有、同僚性の意識。
	⑤保護者・地域等との連携 ア保護者、同窓会、地域との連携推進（行事の案内や講師依頼等も含め）。 イ本校の取組についての情報発信と理解促進（広く地域や保護者へ・支援や生徒募集につなぐ）。 ウ要望や（特に）苦情等外部に対しては抱え込まず、チームで対応。